

「第10回徳山ダム環境保全対策委員会」審議内容メモ

日時：平成 16年 9月 22日（水） 13:30～16:00

場所：名古屋逓信会館 3階 桐の間

出席者：（委員）佐藤委員長、阿部委員、駒田委員、前田委員、松井委員、
水野委員、中村委員（abc順）
（事務局）28名

【審議内容等】

1. 前回委員会の審議内容等の確認

第9回委員会（平成 16年 2月 23日）の審議内容を確認した。

2. 事業の進捗状況及び今後の工事計画について

平成 16年 9月 15日までの工事進捗状況の説明がなされた。

今後の工事計画についての説明がなされた。

3. プロジェクトの実施状況について

各プロジェクトの活動状況と今後の活動予定について、以下のような報告がなされ、内容を審議した。

陸域環境：生育・生息環境 P T

- 1) 湿性地における両生類の出現状況について報告がなされた。
- 2) 横坑内のコウモリ類利用状況及び温度計測結果について報告がなされ、横坑に生息するコウモリ類の現在の生息環境を保全しつつ安全に横坑を閉塞するため、今後、横坑の坑口整備を実施していくことを確認した。
- 3) 湛水区域内においてヤマネの生息確認調査を今後実施することの報告がなされ、ヤマネ以外の動物による巣箱の利用状況も把握することを指摘した。

また、ヤマネの保全については、試験湛水の際に、湛水区域外に自然に移動する条件を整えること（場所、時期等）を基本に対応することが重要であることを指摘した。

- 4) 現地でニホンザルの群れやカモシカ等の哺乳類に出会う頻度が去年・今年と増えてきていることを踏まえ、動物の目撃情報を収集整理しておくことも、時点時点の環境の現状把握の参考になることを指摘した。

陸域環境：植物 P T

- 1) 原石山小段 8段目における表土まき出し等による植生回復及び湿性地の創出について報告がなされた。
- 2) コア山における表土まき出し、ススキの播種、エゾエノキの移植の実施状況について報告がなされた。

河川環境 P T

- 1) 環境保全河川の周知及び密漁などを監視するための環境パトロールの実施状況について報告がなされた。
- 2) お魚引越し作戦の実施状況について報告がなされた。

ワシタカ P T

- 1) 今年の繁殖状況について報告がなされた。
- 2) 工事実施箇所の近傍で繁殖が確認されたクマタカに対してとられた保全対策について報告がなされた。また、繁殖失敗したクマタカのあるつがいについて、CCDカメラによる巣内行動データ解析から推定された繁殖失敗の要因について報告がなされた。

その他

- 1) 環境学習会の開催状況について報告がなされた。
- 2) 関係機関と連携して実施した、「実のなる木を植えよう作戦」で過去に植樹した箇所での下草刈りの実施状況について報告がなされた。

4. モニタリング調査について

モニタリング調査計画及び調査結果について、以下のような報告がなされ、内容を審議した。

環境保全対策の効果の確認

- 1) 移植した植物の重要な種の定着状況について報告がなされ、重要な種の定着状況について整理しておくことが重要であることを指摘した。
- 2) ダムサイト法面、原石山、コア山の調査実施状況及び調査結果について報告がなされ、ダムサイト法面への在来種の侵入、原石山、コア山の植生回復状況の報告がなされた。
- 3) 魚類生息状況調査により、移動放流先でのアジメドジョウの生息密度が減少していないことの報告がなされた。

湛水による周辺環境変化の把握

- 1) 貯水池周辺の森林環境変化の把握のための調査地点を選定し、調査を開始したことの報告がなされた。

5. 審議内容の確認

本日（平成 16年 9月 22日）の審議結果を本メモに基づいて確認した。

以 上